

小3理科
太陽と地面のようす

名前

問1 太陽を直接見ると目をいためてしまうため、しゃ光板を使うのはどのようなときですか。

1. 日なたと日かげの温度を比べるとき

2. 方角を調べるとき

3. 太陽の動きや形を観察するとき

4. かげの長さを調べるとき

問2 日光をさえぎるものがあるとき、太陽と反対側にできる暗い部分のことを何といいますか。

1. かげ

2. かぜ

3. ひなた

4. あかり

問3 温度計の目もりを正しく読むとき、目の高さはどこに合わせますか。

1. 液がたまっている丸い部分

2. 温度計の一番下

3. 温度計の一番上

4. えきの先

問4 太陽が南の空を通るとき、太陽の高さはどのようにになりますか。

1. 高さが変わらない

2. 地面の近くを通る

3. 低いところを通る

4. 高いところを通る

問5 理科の学習で、あたたかさを表す「温度」を書き表すときに使う、「℃」という記号はなんと読みますか。

1. びょう

2. ど

3. センチメートル

4. グラム

問6 温度計を使って空気のあたたかさをはかったとき、温度の表し方として正しいものはどれですか。

1. 2 0 g

2. 2 0 c m

3. 2 0 秒

4. 2 0 ℃

問7 かげができるのは、どのようなことがおこったときですか。

1. 日光をさえぎるものがあるとき

2. まわりの温度が急に下がったとき

3. 太陽の光がすべて消えてしまったとき

4. 日光がさえぎられずに通りぬけるとき

問8 日光が当たっているところのことで、地面が明るく、あたたかくて、かわいている場所を何といいますか。

1. タヤけ

2. 日かげ

3. 日食

4. 日なた

問9 日なたの地面のようすについて、正しく説明しているものはどれですか。

1. 暗いが、あたたかくて、かわいている。

2. 明るくて、あたたかくて、かわいている。

3. 暗くて、つめたくて、しめっている。

4. 明るいが、つめたくて、しめっている。

問10 太陽が動くと、それにともなって地面にできたかげも動く現象を何といいますか。

1. かげの形

2. かげの長さ

3. かげの動き

4. かげの濃さ

問11 日かげの地面のようすについて、正しく説明しているものはどれですか。

1. あたたかくて、かわいている。

2. つめたくて、かわいている。

3. つめたくて、少ししめっている。

4. あたたかくて、少ししめっている。

問12 太陽（たいよう）から出ている光のことを、何といいますか。

1. 日光（にっこう）

2. 星の光（ほしのひかり）

3. 月光（げっこう）

4. 電灯（でんとう）

問13 日光が当たっていない暗いところのことで、地面がつめたく、少ししめっている場所を何といいますか。

1. 太陽

2. 日かげ

3. 地面

4. 日なた

問14 えきの先（えきだめ）にぶれているものの温度をはかるために使う道具の名前は何か。

1. 虫めがね

2. 温度計

3. しゃ光ばん

4. 方位じしん

問15 時間がたつと、太陽はどの方角からどの方角へと動いていきますか。

1. 西から東

2. 北から南

3. 東から西

4. 南から北

問16 日光（にっこう）が当たっている場所は、日光が当たっていない日かげとくらべて、どのようなちがいがありますか。

1. あたたかい

2. 暗い

3. つめたい

4. 風が強い

問17 北に顔を向けて立ったとき、あなたの右がわにあたる方向はどれですか。

1. 北

2. 南

3. 東

4. 西

問18 校庭に、棒（ぼう）や木、人間など、いろいろなものが立っています。太陽の光が当たったとき、これらのかげの向きはどうなりますか。

1. 立っている場所によってバラバラの向きになる。

2. 背が高いものと低いもので向きが変わる。

3. 生き物とそうでないもので向きが変わる。

4. すべて同じ向きにできる。

問19 温度計の目もりを読むとき、温度計に対して目の向きはどのようにしますか。

1. ななめ下から見上げる

2. うしろからすかして見る

3. 直角（真横）にする

4. ななめ上から見おろす